



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り誠にありがとうございました。

当選当初より、少子高齢化に伴う人口減少をどのようにすれば少しでも改善できるか、より良い住みやすい市原にするかを考えて行動してきました。日頃より、地域の皆様からのご要望を伺いながら、行政に対し意見をぶつけ、時には一般質問を通して訴えてまいりました。

全国的に見れば、市原は恵まれている地域だとは思います。しかし、それを実感している方は少ないのではないかでしょうか。医療、保育、環境、インフラや道路交通網など、市原に課せられた課題は山積しております。そうしたものを一つずつ改善し、今年よりも来年、来年よりも再来年と、少しでも、皆様が住みやすく、また住みたいと思えるような街づくりの一助となるように邁進してまいります。

千葉県議会議員 伊豆倉雄太



平成30年8月31日 文部科学省丹羽文部科学副大臣に要望書を提出



- 国として、子どもたちの命を守る為の公立小・中学校空調設備の整備に係る支援のための予算の確実な確保をお願いしたい。
- その際、来年度の設置に向けて、本年度から整備を行う自治体を支援することが可能なスケジュールの設定をお願いしたい。
- 併せて、学校施設整備については、空

市原市すべての公立小・中学校の教室にエアコンの設置を実現するための要望書を提出。

公立小・中学校では様々な暑さ対策・熱中症予防策が取られてきたが、本年の夏のように災害並みの酷暑に対して、これまで通りの対策では限界があるため、一日も早く工アコンを整備するため伊豆倉県議は要望し、実現に向けて行動しています。



県民の暮らしを大切にし、より充実するためには、全力を上げて取り組んでいる。しば自民党は、県政に対しても様々な要望活動を行っています。昨年10月には、昨夏の猛暑を受け、森田健作知事にて、県立高校普全ての県立高校普通教室へのエアコン設置を求める要望書を提出しました。

これに対しても、田知事は「要望を悉く受け止める」と答えた。エアコンがない県立高校19校すべての教室への設置を決めて、補正予算に認めた。伊豆倉県議をはじめ、しば自民党はこれからも県民の暮らしと健康を守るために力を注ぎます。

すべての県立高校教室にエアコン設置を実現。

日々若さと行動力をモットーに、千葉県の発展のために活動している伊豆倉雄太県議（市原市選出、1期）は、平成30年8月31日文部科学省において松野前文部科学大臣と丹羽文部科学副大臣に対し、市内小・中学校の施設整備の支援に係る予算の確保に向けて左記の内容の要望書を提出いたしました。

市原市の公立小・中学校の学校施設整備の支援に係る予算の確保に向けて文部科学省に対して要望書を提出。

県政と市原市に関する ご意見・ご要望を お聞かせください。

いすくら雄太県議事務所
〒290-0081 市原市五井中央西2-11-5
TEL: 0436-37-1777
FAX: 0436-37-1331

いづくら雄太の公式ウェブサイトもご覧ください。